



くまのみずき

「我慢こそ、最高の努力」



～ 第40回卒業証書授与式を終えて ～

あいにくの雨模様となりましたが「ひと雨ごとに春めいてきて、桜の開花が待たれる頃となった」3月14日、第40回卒業証書授与式を挙げていたしました。卒業証書を受け取る3年生の姿は、皆凛々しく、その表情は爽やかさに溢れていました。

私は「学校長のことば」の中で、3年生への敬意の気持ちを込めて、メッセージを送りました。次の文章は、その内容の一部です。

2月には、創立40周年記念に「ハナミズキ」を植樹しました。……

一青窈さんの歌にあるように、いずれ「薄紅色の可愛い」花を咲かせてくれると思います。

私は、この曲の歌詞にある「僕の我慢が、いつか実を結び……」のフレーズがとても好きです。

人は努力をしても「壁」にぶち当たり、結果がすぐに出ないこともあると思います。しかし、努力をやめてしまえば、ますます目標から遠ざかってしまいます。そこで、必要になることが「我慢」だと思うのです。

よく、スポーツ選手などで「天才」と言われる人がいます。その言葉に対して「あの人は“努力の天才”だ。」というコメントを聞くこともあります。私は“努力の天才”という言葉に好感を持っています。同時に、その人は“我慢の天才”でもあるのではないのでしょうか。「我慢こそ、最高の努力」と考え、皆さんにも今後どこかでやって来るであろう「壁」を乗り越えてほしいと思います。

それは「高い壁を自分だけの力で乗り越えろ」という意味ではありません。多くの人のアドバイスを聞き、支援を受けて良いのです。時には、ひと休みしてみることも必要ではないのでしょうか。しかし、最後の決断は自分で「未来の扉を開いてほしい」と思います。

また「ハナミズキ」の花言葉のひとつに「永続性」があります。私はこの「永続性」に、6,013人の卒業生を送り出して来た本校が、50年、100年といつまでも発展を続け、地域に愛されるような学校でありたいという願いを込めました。

前号でお願いした『マザー・テレサの言葉にあるように「どれだけ心を込めたか」を大切に、未来への扉を自ら開いてください。』に、3年生は見事に応えてくれました。心より感謝します。そして、北陽中の今後を担っていく1、2年生の活躍にも、大いに期待しています。

【 お知らせ 】

(1) 創立40周年記念

2月19日に植樹した「ハナミズキ」に続き、校内にも何か記念のものをと考えました。そこで、3月2日に職員玄関内の職員靴箱上に置時計を設置しました。時を刻みながら、地域の方々、成長した卒業生等を迎えていくことと思います。

(2) 1・2年個別面談、家庭訪問

来年度より本校では1、2年の個別面談を年2回(7月、12月)実施します。なお、これに伴い従来の家庭訪問期間は廃止し、必要に応じて実施する形に変更いたします。4月当初、ご心配な点がございましたら、個別に担任等へお申し出ください。

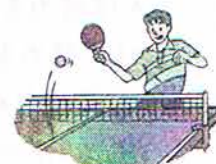
(3) 教育相談

来年度より本校では7月に設けていた教育相談期間を早め、5月より学年ごとに順次実施していく形に変更いたします。なお「学校だより No.12」にも記載したとおり、相談は年間をとおして随時、受け付けていますので、ご承知おきください。

< 4月の主な予定 >

4月	5日(火)	始業式、着任式、第41回入学式
	6日(水)	離任式、対面式
	11日(月)	新入生歓迎会
	15日(金)	授業参観、懇談会
	19日(火)	3年全国学力・学習状況調査、2年県学習状況調査
	22日(金)	PTA全体委員会

< 部活動等の主な記録 >

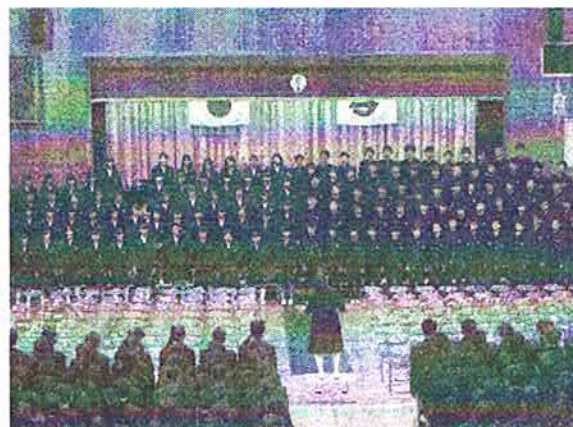


茅ヶ崎市体育協会第28回スポーツ人のつどい

- 茅ヶ崎地区中学校体育連盟優秀選手 加藤 輝一
(県中学校総合体育大会 200m自由形 第3位)
- 茅ヶ崎地区中学校体育連盟優秀団体 ソフトボール部
(県中学校総合体育大会 第3位)

卓球部

- 茅ヶ崎寒川地区研修会(1年生研修会) 女子団体の部 第3位



(第40回卒業証書授与式より)



(40周年記念、置時計)